

あなぶきアリーナ香川で 令和7年度入学式を 挙行了しました



4月2日、オープン間もないあなぶきアリーナ香川・メインアリーナにて、令和7年度香川大学入学式を執り行いました。学部生・大学院生ら計1,707名が入学し、保護者の皆様とともに祝福しました。

学長からは、「最先端の専門知識や技術をしっかり学び、学習の成果を将来の活躍につなげてください。どうか今日、改めて自分にとって大学に入学したことの意味を考え、卒業までの目標を立て、勇気を奮ってさまざまなことにチャレンジしてください」との告辞がありました。

学部と大学院それぞれの新生代表から宣誓が行われた後、学歌斉唱では、香川大学合唱団・音楽関係者による歌と、医学部管弦楽団及び吹奏楽団の合同演奏により、晴れやかに新生を歓迎することができました。



サプライズで、サークルのよさこい連 風華が登場！

日本経済新聞社、日経HRが実施した

中国・四国の卒業生活躍ランキング

順位	大学名	総合得点
1	香川大学	26.89
2	岡山大学	25.48
3	広島大学	25.02
4	愛媛大学	21.67
5	広島工業大学	20.85
6	高知工科大学	20.77
7	山口大学	19.93
8	松山大学	12.28

香川大が1位



日本経済新聞社と就職・転職支援の日経HRが実施した「企業の人事に聞いた卒業生が活躍している大学調査」によると、中国・四国地域のランキング1位は香川大学でした。上位8校のなかで6校が国公立、2校が私立となりました。総合得点が最も高かった香川大学は「行動力」や「コミュニケーション能力」など幅広い項目で高得点を得ました。人事担当者からは「のみ込みの速さや積極性がある」と評価されました。全国ランキングでも中四国地域で唯一20位台に入りました。調査は全上場企業と一部有力未上場企業5,208社を対象に日経リサーチを通じて2025年2月28日～4月11日に実施しました。

出典：価値ある大学 就職力ランキング 2025 » 2026

Kagawa Univ. Case Study No.
18
KAGAWA UNIVERSITY

微生物たちの働きが サステナブルな社会を作る

作業を進めるうちに、私はもうひとつのことをひらめました。それは、軽量かつ水に濡れても破れないという微生物紙の特徴を「丸電うちわ」に活用し、地域振興に繋げることです。丸亀市の産業観光課に相談に行ったところ、すぐに職人さんをご紹介いただき、製作にご協力いただけることになりました。さらには丸亀市の福祉施設の方から「当施設でこの紙づくりができないか？」とご提案をい

ただき、施設のみなさんに微生物紙を作っていたことが決まりました。福祉施設には仕事のバリエーションが少ないという課題があったそうで、思わぬ形で地域貢献することができて光栄でした。

福祉施設という、これまで微生物を持ち込んだことのない場所でも誰かが簡単に、均質なセルロース膜を作ることができる培養条件を見つけたのは苦労をしました。先ほどお話ししたように、微生物は少し条件が変わるだけで、できなくなるものがあるからです。最初は論文を参考にして、使う微生物の種類や培養



農学部 教授

田中 直孝

岡山県岡山市出身。愛媛大学連合農学研究科(香川大学)生物資源利用学専攻修了。金沢大学がん研究所助手を経て、2002年4月より現職。専門は応用微生物学。

余ったうどんから、 紙を作る

最初に微生物紙を作ったときは
予想以上のスベックに驚いた

私の研究室では、微生物の基礎的な研究を土台にして、応用へと繋げる取り組みを行っています。最終的な目標は、微生物を使って物質生産をすること。微生物は目に見えませんが、いまだに実態が解明されておらず、謎が多く残っています。しかしそれこそが、微生物研究のおもしろさだと私は感じています。培養条件をちょっと変えてやるだけで、我々の想像をはるかに超えた現象が起こることがあるからです。無限の可能性を秘めている微生物に、日々ワクワクさせられています。

15年ほど前から、微生物が作ったセルロース膜を使って紙を作るようになりました。というのも、農学部の授業のなかで「微生物がセルロース膜を作る」という説明を必ずするのですが、何か身近に感じてもらえる形で学生に示すことができないかと考えていたからです。セルロースを合成する微生物を培地に入れて4日間ほど静置すれば、セルロース膜が生成されます。それを乾かして紙を作り、学生に触ってもらうことにしました。応用微生物学を研究している人であっても、実際に微生物紙を見たことがある人は、ほほいしません。ハイテク分野で、微生物紙をスピーカーの部品に使っている例はありますが、なかなか目にする機会がない

条件を検討していましたが、なぜか上手くいきません。最終的には、これまでに培った我々の経験や知識を総動員して、期待以上の成果を出す条件を見つけ出すことができました。

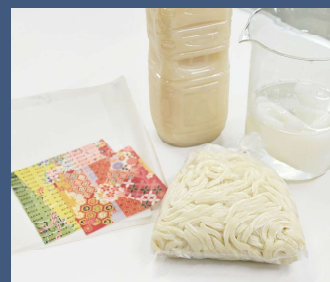
ゆくゆくは企業とタッグを組み、セルロース膜を紙以外のさまざまな分野に活用したいと考えています。乾かしたときの強度を活かしてプラスチック製品の代替品にすることもできそうですし、乾かす前の吸い付くような密着性を活かして、コスメティック業界で活用することもできそうです。しかもセルロース膜は生分解性なので、土に戻すと枯葉と同じく微生物によって分解されます。つまり、環境問題の観点から見ても、大変に優れた素材なのです。今後はセルロース膜の認知度をさらに高め、予想外の利活用に繋げたいです。ただし、将来的に大量の微生物紙が必要になったとしても、福祉施設の在庫を優先的に使うという条件だけは絶対に譲れません。



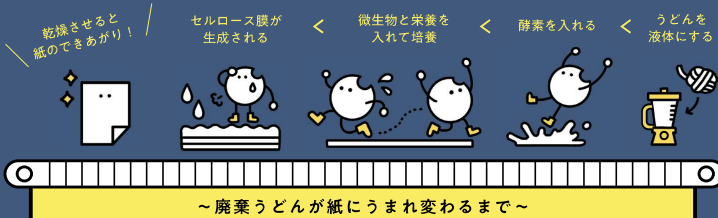
丸亀市の新たな特産品となることが期待されます。

んですよ。セルロースを生成する微生物は100年以上前につかっており、文献もたくさんあったので「きっと、こういう紙ができるだろう」という予測はついていました。しかし実際は、想像以上に引張り強く、軽い紙ができあがったのです。私もとても驚きました。

学生に微生物の働きを身近に感じてもらおうという課題はクリアしたものの、私のなかには「自分の研究を通して地域貢献がしたい」という想いがありました。そんなときにひらめいたのが、廃棄うどんの糖を微生物の培地に使うこと。香川県では、うどんの大量廃棄が問題となっているので、廃材からのリメイクで食品ロスの解消を目指すのではと考えたのです。廃棄うどんを糖に変化させる作業は簡単なので、すぐに実行に移しました。



うどん一玉から、A4用紙10枚ほどの紙を作ることができます。



〈研究シーズ活用のご相談〉 香川大学 産学連携・知的財産センター
〒760-8521 香川県高松市幸町 1-1 TEL. 087-832-1672 (代) FAX. 087-832-1673
詳しい情報は、HPから確認できます <https://www.kagawa-u.ac.jp/faculty/centers/23894/>



若者たちへヒトコト

「微生物にできないことはない」と先人たちが言うくらい、微生物には夢があります。

あなたの未来を、

科学が優しく照らす。

遺伝子が教えてくれる、
あなたのからだのこと

医学部 特命助教

十川 麗美



この仕事を選んだきっかけは？

大学は理学部で、生物の体内時計について研究していました。転機となったのは、四年生のときに科学をテーマにしたオンラインフォーラム「サイエンスアゴラ」に出展したこと。そこで市民の方々に科学のおもしろさを伝える楽しさを知り、理学部で身に付けた知識を活かしながら、人と交流できる仕事はないかと探すようになりました。そうして見つけたのが、認定遺伝カウンセラーの仕事です。一人ひとりの想いをうかがいながら、その人に合った対応ができるという点においても、自分のやりたいことと合致していると思いました。



京都大学アカデミックデイの様子

ゲノム医療のすゝみとは？

ゲノム医学研究の目覚ましい進歩により、病気と遺伝情報のかかわりが急速に明らかに。とくに「がんゲノム医療」では、がん細胞に生じた遺伝子変異を調べることで、患者さん一人ひとりに合った治療法が選択できるようになりました。がんの多くは、たばこや生活習慣などの環境要因によって遺伝子が傷

遺伝カウンセラーの役割とは？

つくことで発症しますが、生まれながらにもっている遺伝子の違いが原因で発症することもあります。そこで香川大では、令和7年3月より「香大がんリスク遺伝子パネル35」という、がんの発症と関連する35個の遺伝子を一度に調べる遺伝子検査を開始。これにより、自分や血縁者ががんになりやすい体質かどうかがわかるようになりました。

遺伝子検査を受けることは、自分や血縁者のがんの早期発見・予防に役立つ一方で、精神的な負担がかかることも考えられます。そんなときに役立ててほしいのが、認定遺伝カウンセラーによる遺伝カウンセリングです。私たちは、みなさんが直面する医学的、心理的、社会的な課題を整理すると同時に適切な情報提供を行い、心理的、社会的サポートを通してご自身で納得できる方針が立てられるようにサポートします。とはいえ、最終的な方針決定をするのは、あくまで患者さん自身。なぜならば、人によって状況や価値観が違うからです。〈子どもが一番大事だから、子どもが大きくなったときに健康でいられるように今すぐ手術をしたい〉と考える人もいれば〈治療も予防も、できる範囲でしかしたくない〉と考える人もいます。そ

先生が叶えたい未来って？

ういう意味では、患者さんが自身の価値観や大事にしていることを明確にするお手伝いをするのが、私たちの役割といえるかもしれません。情報提供だけではあればAIでもできますが、相手の感情や状況までも考慮した情報提供が行えるのは、人間であるカウンセラーのみ。沈黙の時間、話すスピード、表情なども大切にしながら、患者さんやご家族と向き合うようにしています。

私は、ゲノム医療の発展により、病気の予防・早期発見が叶うようになったことに大きな意義があると考えています。なぜならば、その人がその人らしく生きるための一助となるからです。ゲノム医療の正しい知識を世に広め、豊かな生活を送れる人を一人でも多く増やしたいです。



「健康な人でも、心配事は認定遺伝カウンセラーに相談を」と十川先生。

Genetic Cafe® ～遺伝を知ろう！～

遺伝のこと、正しく理解できていますか？

急速に進化しているゲノム医療ですが、もっと社会に浸透すればよりよいと思っています。そこで遺伝のこと、がんのこと、ゲノム医療のことを市民のみなさんに知ってもらう啓発プロジェクト「Genetic Cafe®」を立ち上げました。ゲノム医療の啓蒙・教育活動も、認定遺伝カウンセラーの大切な業務のひとつです。



高校生向けのイベントや企業向けの講座を開催し、ゲノムって何？遺伝って何？遺伝カウンセラーとカウンセラーの違いは何？などをお伝えしています。高校生からは「遺伝カウンセラーという仕事を知り、キャリアの選択肢が広がった」、企業の方からは「すぐにでも遺伝子検査を受けたい」といった反響をいただき、私たちも手応えを感じています。

HPは
こちらから香川大学医学部附属病院
特命助教

十川 麗美 (そがわ れいみ)

京都大学大学院医学研究科修了、社会健康医学修士(専門職)。2023年10月より現職。専門は遺伝カウンセリング・遺伝教育、ゲノム医療。

◆日本遺伝カウンセリング学会評議員等
◆日本遺伝性腫瘍学会評議員等
◆日本サイエンスコミュニケーション協会 広報委員

日本全国でただ1人!二刀流資格保持者



認定遺伝カウンセラー

遺伝医療にかかわる専門職で、遺伝カウンセリングの専門家。医師とは異なる立場から患者さんやご家族をサポートします。



JASC認定サイエンスコミュニケーター

科学技術の専門家と一般社会の間に立ち、相互理解を深めるお手伝いをします。科学に関する知識とコミュニケーションスキルが求められます。

ゲノム医療とは？

ゲノムとは、DNAに含まれる遺伝子全体のことを指し、体を作るための設計図のような役割を果たしています。それらを網羅的に調べ、その結果をもとに疾患の診断、治療、予防を行うのがゲノム医療です。

未来につながる智のかけら

おお ひら まさよし
大平 正芳

1910年、現観音寺市生まれ。経済学部の前身となる高松高等商業学校卒業。1952年に香川二区から衆議院議員に初当選し、政界に入る。内閣官房長官、外務大臣などを経て1978年に第68代内閣総理大臣に就任するも、1980年6月、衆参同日選挙中に急病で倒れ逝去。深い洞察力に満ちた時代認識と哲学味豊かな政治観、そして優れた外交手腕は今もなお高く評価されている。



そんなとき、たまたま訪れた香川大近くの喫茶店の店主から「香川大に、大平先生の銅像があるよ」と聞いてびびくり。先生が香川大卒であることはもちろん存じ上げておりましたが、そこまで深い関係があるとは知らなかったからです。すぐに香川大を訪ね、寄贈を申し出しました。

仕事の関係で、多くの政治家とお会いする機会がありました。大平先生は他の政治家とまったく違いました。非常に勤勉で、知識も豊富にあるのに、それをひけらかそうとしない。偉そうな態度を一切とらず、誰とでも公平に付き合う方でしたので人望もありました。先生からいただいた色紙のなかに「良賢深蔵如虚」があります。先生は東京・神田の古本屋に通い、中国の書物をたくさん読まれており、そのなかで琴線に触れた言葉を書き留めたのだらうと思います。「良賢」はすぐれた商人という意味で、賢者は自分の才能や知識をみだりにひけらかさないことを意味しています。もう一枚の『在素知賢』は、大平先生が好んで使っていた言葉。暮らしは質素にして知力を贅沢に身につけようという意味です。どちらの色紙にも、先生の生き様をそのまま表したかのような言葉が綴られています。「大平正芳文庫」を通して、香川県からこんなに立派な方が輩出されたことをぜひ知っていただきたいです。

岡田所長に聞く

学生の研究に活かせる
貴重な資料たち

大平さんは、東京に行っても香川大のことを大切に思ってくれていました。経済研究所が入っている建物「交友会館」の入り口左側に大平さんの銅像がありますが、これは大変貴重なものです。というのも大平さんは偶像崇拜を嫌がっていたのですが「例外として、後輩たちの激励になるのであれば、母校のみ許可する」として特別に建立が許されたものなのです。建立するにあたっては「銅像に肩書きは一切つけないこと（尊称抜き）の表記にすること」を厳格な条件にされました。謙虚な姿勢がにじみ出ていますね。

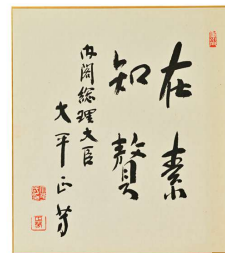
私は経済学のなかでも、福祉国家を財政面から研究する「福祉国家財政論」を専門に研究しています。大平さんが1979年に国会で演説した「日本型福祉社会論」は、日本にとって、そして世界中の福祉国家にとって大きなターニングポイントとなりました。大平さんの考えは、日本の伝統的な家族に立脚して福祉予算を抑制しようというものであったので「福祉の切り捨てだ」と批判



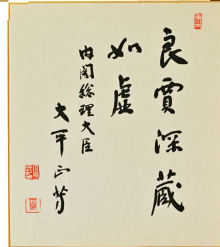
経済研究所所長
おかだ たつたろう
岡田 徹太郎

千葉県出身。東京大学経済学研究科現代経済専攻修了。1999年に香川大学助手、2000年カリフォルニア大学バークレー校客員研究員を経て、2011年より経済学部教授、2021年より現職。専門は経済政策論、財政学。

大平正芳文庫



大平氏が、マブチモーターの社員にプレゼントしていたという直筆色紙。写真の2点以外にも「尽凡心開天地（平凡な心があるところに天地がひらける）」や「丹心照萬古（真心から出た行いは、永遠に光り輝くものである）」など全5点が飾られています。



経済学部「経済研究所」のなかに、香川大の卒業生、大平正芳元総理大臣の功績を伝える展示コーナー「大平正芳文庫」が設置されました。ここに展示している大平氏直筆の色紙や著書などは、中山さんが大学に寄贈したもの。その経緯とは？

マブチモーター引退後、しばらくは千葉県で生活をしておりましたが、安住の地を求め、ふるさと香川県に帰ってまいりました。90歳も目前となり、終活をはじめたものの、大平先生からいただいた色紙や著書をどうすべきか頭を悩ませておりました。もちろん私にとってはすべて宝物ですが、私の家で眠らせたままでは良いのだろうかと思いはじめたのです。



ナビゲーター

なかやま のぶゆき
中山 信之

高松市出身。大平氏が顧問を務めていた東京の会社、マブチモーターの元専務。マブチモーターを創業した馬淵兄弟は、高松市の出身。東京で大平氏と知り合い、同郷のよしみから絆を深めた。

教育学部附属特別支援学校

みんなの笑顔やまものの木

創立50周年 記念アートを制作しました

制作には、児童生徒や教職員だけでなく、保護者や地域・関係機関の方々など、本校に関わる多くの方々にご協力いただきました。児童生徒は、「この顔すてき!」「みんなの中に自分がいるよ」と、発見したり感動したりしながら、完成した作品に見入っていました。これからも、このやまものの木のように、たくさんの人と一緒に、笑顔あふれる学校をつくっていきます。皆さんもぜひ作品を見にいらしてください。



葉や実に見立てたプレートに自分の似顔絵を描き、貼り合わせ、本校のシンボルツリーである「やまものの木」に仕上げました。葉や実はこれからも増やしていきます。



facebookは
こちら



教育学部附属坂出中学校

HPはこちら



坂出駅でマナーアップキャンペーン



駅長から活動内容についての話を聞きました。

参加した生徒は、香川県警察本部生活安全全部が行っている「かがわマナーアップリーダーズ」に登録しており、みんなの模範となつて県内の非行防止活動やマナーアップに向けた活動を行っています。今後も、学校や地域をよりよくしていくために、生徒の主體的な活動をすすめていきます。

駅のマナー向上への協力を呼びかけ
4月30日、7時30分からJR坂出駅でマナーアップキャンペーンを行いました。JR四国主催のキャンペーンで、通勤通学で駅を利用する人々へホームや列車内でのマナー向上の協力を呼びかける活動です。附属坂出中学校の生徒会役員を中心としたマナーアップリーダーズの生徒12名が参加しました。駅構内で、マナー向上を呼びかける付箋を配ったり、駅を利用する人々へあいさつをしたりしました。本校の生徒も通学で坂出駅を利用しており、自分たちのマナーについて見つめ直す機会になりました。

ふぞく新聞

vol.3

利用者にマナーアップを呼びかける付箋を配りました。



自分は大丈夫!
と油断しないで

KUH 香大病院
PAPERはこちら



総合診療科 診療科長

いち ま と も こ
市来智子 教授

健康の窓

医学部附属病院紹介コーナー

熱中症にご用心

KUH vol.4 2024年春・夏号より

熱中症は、暑さによって体のバランスが崩れることで起こる症状の総称です。屋外だけでなく屋内でも発症するため、油断は禁物。初期症状には頭痛や吐き気などがあり、重症化する前に対処が必要です。予防には水分・塩分の補給と、強い日差しを避ける工夫が効果的です。油断せず自分の体調はしっかり管理しましょう。

農学部附属農場

農場ニュース

Farm News

Instagramは
こちら



規格外の果物や野菜を混合した飼料で育てた豚肉で、食堂企業にトンカツを作ってもらい、関係者で試食会を開催しました。

新プロジェクト始動! (Part-1)
農学部附属農場から新しいプロジェクトが始動しました。数年前よりSDGsの取組みとして、農場産のフルーツで、味は美味しくても残念ながら規格外となったものを豚の飼料とす
る試みを行っており、美味しい豚肉の香川大学産ブランド化が見えてきました。食品ロスの削減と持続可能な生産システムの構築・実現に向けて貢献していきます。

香川大学学生表彰 (学長表彰式)を実施



6月12日、学長表彰式を実施しました。これは、学術研究活動や課外活動、社会活動において優秀な功績を収めた学生・学生団体を称えるもので、今回は医学部の切詰 大貴(きりづめ だいき)さんが表彰されました。「K-1カレッジ2021大学生日本一決定戦」での優勝やプロデビュー後の連勝を経て、令和6年にはジャパン・キックボクシング・イノベーションのスーパーライト級チャンピオンになりました。医学と格闘技という異なる分野の両立を通し、地域社会にも影響を与えたことから、受賞に至りました。

本学学生(1団体・個人1名)が 青少年善行者として顕彰



6月5日、香川県社会福祉総合センターコミュニティホールにおいて、令和7年度「みんなで子どもを育てる県民運動」推進大会が開催され、青少年善行者として、香川大学サイバー防犯ボランティアSETOKUと、個人として創造工学部・田中那月さんが香川県少年警察補導員連絡協議会から推薦を経て顕彰されました。SETOKUは小学校でのインターネット教室の開催による犯罪被害防止のための教育活動や広報啓発活動などの取組が評価されました。

William Vogler氏より 作品を寄贈



5月27日、William Vogler(ウィリアム ヴォーグラー)氏より、自身の作品である「SOARING ARCS」が寄贈されました。同氏は、カリフォルニア出身で、2016年まで香川大学で英語の非常勤講師を永年勤められました。昨年にも作品を寄贈いただいており、今回で3回目となります。



文部科学省エントランスにおいて 「ナノ触覚センサ」の特別展示



5月27日～7月4日、文部科学省「情報ひろば」新庁舎2階エントランスにおいて、「AI×半導体センサが切り拓く触覚の未来～ナノ触覚センサの最前線～」についての特別展示を行いました。最先端の触覚技術とAIの融合が、私たちの感覚をどこまで拡張できるのかを、感じ取っていただきました。



在来コメ品種「白稲(しろいね)」から にぎり酒の製造に成功!



5月16日、実験活動の概要と報告、そして完成したにぎり酒の試飲会を実施しました。9世紀の木簡史料に登場する在来品種「白稲」の栽培を拡大し、にぎり酒の製造に成功したもので、古代史料に出現するコメ品種での酒造りは、近代以降では例が確認できない学術的な試みとなりました。



医学部DRI先端医学研究棟・ 実習棟竣工記念式典を開催



5月7日、医学部DRI先端医学研究棟新設及び実習棟改修工事完了を記念して、竣工記念式典及び内覧会が開催されました。上田学長から「2つの棟が、実り多き学びと研究の場となり、未来の医療や心理臨床を切り拓く人材育成の拠点として活用されることを期待しています」と挨拶がありました。



香川大学医学部附属病院が 「香大病院Radio」を開設



5月、「香大病院の魅力をもっと知ってもらおう!」をコンセプトに「香大病院Radio」が開設されました。第1回目は門脇病院長と、吉本興業の香川県住みます芸人として活躍している梶剛さんが出演されました。こちらは香川大学医学部附属病院公式YouTubeチャンネルにて配信しています。



令和7年度 新入生歓迎祭を開催



4月9日、幸町キャンパスで開催しました。天候に恵まれ、教室でのサークル紹介や講堂での演奏等のパフォーマンスを見ようとたくさんの学生が参加し、キャンパス内は大賑わいとなりました。お昼時には「ようこそ香川大学へ」と題して、新入生へうどん500食が振舞われ、大変好評でした。





オリジナルグッズが当たる! よりよい誌面作りのため、アンケートのご協力をお願い致します。

かがアド読者アンケート&プレゼント

応募締切
2025年12月26日

さあ!あなたも!!

Vsignで入学準備をはじめよう!

まずはVsignに 会員登録!

受験

宿泊予約
保護者説明会
先輩の声

暮らし

お部屋探し
生協、共済加入
食生活

学業

パソコン
教科書、教材

体験

新入生ウェルカムフェス
生協オリジナル講座
自動車免許

スマートフォン



二次元バーコード
読み取り



パソコン



<https://vsign.jp>

vsign

検索

大学生協による受験生&新入生総合サイト Vsign

香川大学生協同組合
TEL.0120-35-3120

<https://vsign.jp/kagawa/2025>

Vsignは中国・台湾地方の
21大学が参加!

新入生の
約80%
が利用して
います!

80%
5人中4人!



希少糖とは? その名のとおり希少な糖。自然界にごくわずかに存在しない糖ですが、種類は多く約50種類も存在することがわかっています。

無限の可能性! 香川大学が、世界で初めてすべての希少糖の生産方法を確立。「これまでの糖の常識をくつがえす」さまざまな作用が明らかになりました。食品をはじめとして、医薬、工業、化学、植物分野に至るまで、現在も多様な研究が進められています。

希少糖「アルロース」のはたらき

- 1 カロリーゼロ
- 2 食後血糖の上昇をゆるやかに
- 3 動脈硬化になりにくい
- 4 脂肪燃焼の促進
- 5 虫歯になりにくい
- 6 抗酸化性が高まる

※アルロースはブシコースと呼ばれることもあります。

いい糖

11月10日は 希少糖の日 一般社団法人 希少糖普及協会

〒760-0017 香川県高松市番町1-2-19 安西ビル4階
TEL (087) 814-3333 FAX (087) 802-1755



最終合格
目指すなら
東アカ
で決まり!

**公務員
教員**

2023 合格実績
1,034名

2023 合格実績
1,753名

香川大学 公務員併願受験奨励生 -2024年度-

合格率 **100%**

※香川大学経済学部および法学部の高校校受講生合格率

高松校総合ページ (合格者実績、講座案内等)

合格者メッセージ
随時更新中!

東京アカデミー 高松校

募集 公務員併願受験奨励生 / 教員香川県型対策講座 ☎0120220731

実施 個別相談会▶11:00~18:00 高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー11F

おかげさまで
かがアド



編集
後記



今年、かがアドは創刊20周年を迎えました。大学を支えてこられた方々の熱い思いを記した広報誌の制作に携わることができ栄光です。地域と学ぶ授業、瀬戸内国際芸術祭や万博への出展、うどんにまつわる研究など、めくれば新たな香大を発見し改めて触れる記事をギュッと集めました。網島の景観は圧巻!いつもクールな先生方が携帯で撮影したり楽しんでおられる様子に、研究者の横顔もお伝えできる広報誌でありたい、思いを新たにしました。笑顔溢れる誌面作りを心掛けてまいります。取材のご協力をいただいた皆様に心より感謝いたします。(広報室 石川)

パートナーをご紹介します!

かがアド 42

油圧シリンダ専門メーカー

MIMURA インターンシップ & 会社見学受付中!!

建機用

ジャッキシリンダ

シリンダ内径 | 130mm 使用圧力 | 20.6MPa
ロッド外径 | 100mm 最高出力 | 伸び力274kN
ストローク | 590mm | 縮み側77kN

ミムラテック

アイツ
真面目は見えない
見えないアイツを
宿らせろ

オリジナル短編動画
「ミムラテック」
スペシャルサイト



MIMURA
TRAINING STORY
ものづくりの出発点



オリジナル短編動画
「ミムラテック」
誕生秘話



インターンシップ
受付はこちら
マイナビ2027



当社は香川県さぬき市で『油圧シリンダ』を専門に作っている会社です



三村鉄工株式会社

〒769-2105 香川県さぬき市末371番地6 TEL:087-894-7788(代)

YouTube



Website

